
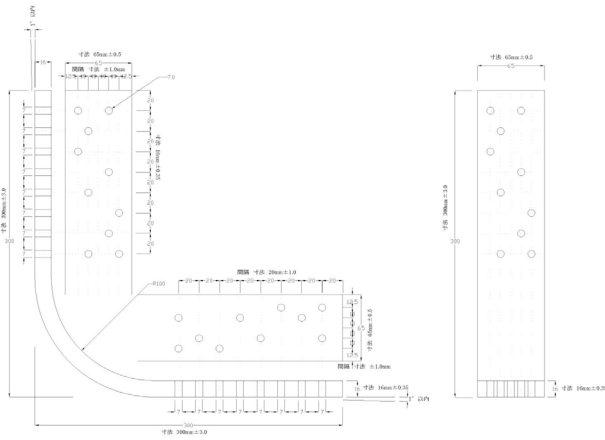


評価シート

耐震	部位	壁	分類	開放型	有効期限	2028年3月31日	評価番号	W-023b
評価技術名称					連絡先		株式会社 北栄建設 http://www.l-power.jp	
L パワー工法					〒 501-5103 岐阜県郡上市白鳥町二日町 645-1			
					電話 0575-82-5666		Fax 0575-82-5116	
概要	技術概要 柱と横架材の仕口部に「Lパワー」を六角スクリーンで取り付けて地震時の構造耐力を向上させる工法。							
	技術の特徴 ・ 通路や開口部の採光と通風に支障なく設置できる。						コスト サンプル構面 34,413 円/kN 設計見積り例 —	
	公的機関による技術評価・性能証明 機関名 (一財)日本建築防災協会 評価番号 DPA-住技-36(欠番) 評価書の有効期限 平成27年1月12日(有効期限終了)				実験実施機関 岐阜県森林文化アカデミー、自社実験 その他 該当無し			
仕様	適用範囲 構法 木造在来軸組工法。 ※立面的な混構造住宅の木造部分については適用範囲に含む 規模 3階建て以下 基礎、地盤 該当無し 適用部位 柱の小径が90mm以上の柱 その他 柱頭柱脚の接合部は平成12年建設省告示第1460号に適合する仕口補強を行わなければならない				写真・図 ユニットイメージ図			
								
	主要構成部材の仕様 1 ユニット当り Lパワー-T16 又は Lパワー-T19 (4本) 六角スクリーンボルト (80本)				Lパワー寸法 			
	耐震補強性能 評価仕様: 柱 105mm 以上、ユニット幅 0.91m 以下 壁基準耐力 2.0kN/m 壁基準剛性 162kN/rad./m							
	設計方法 ①柱接合部による低減 取付部分が健全であること ②劣化による低減 取付部分が健全であること							
	施工者指定 株式会社北栄建設が主催する所定の技術研修会及び施行。 研修会に出席し、修了証明を受けた者が行う。							
	その他							

別紙:壁基準耐力・壁基準剛性 一覧

耐震	部位	壁	分類	開放型	有効期限	2028年3月31日	評価番号	W-023b
評価技術名称					連絡先		株式会社 北栄建設 http://www.l-power.jp	
Lパワー工法					〒 501-5103 岐阜県郡上市白鳥町二日町 645-1			
					電話 0575-82-5666		Fax 0575-82-5116	
壁基準耐力・壁基準剛性 一覧								
仕 様	柱の小径		ユニット幅		壁基準耐力		壁基準剛性	
	90mm 以上		0.91m 以下		1.6kN/m		106kN/rad./m	
	90mm 以上		1.82m 以下		0.7kN/m		50kN/rad./m	
	90mm 以上		2.73m 以下		0.5kN/m		33kN/rad./m	
	100mm 以上		0.91m 以下		1.9kN/m		143kN/rad./m	
	100mm 以上		1.82m 以下		0.9kN/m		66kN/rad./m	
	100mm 以上		2.73m 以下		0.5kN/m		43kN/rad./m	
	105mm 以上		0.91m 以下		2.0kN/m		162kN/rad./m	
	105mm 以上		1.82m 以下		1.0kN/m		74kN/rad./m	
	105mm 以上		2.73m 以下		0.6kN/m		48kN/rad./m	
	115mm 以上		0.91m 以下		2.3kN/m		200kN/rad./m	
	115mm 以上		1.82m 以下		1.1kN/m		90kN/rad./m	
	115mm 以上		2.73m 以下		0.7kN/m		58kN/rad./m	
	120mm 以上		0.91m 以下		2.5kN/m		219kN/rad./m	
	120mm 以上		1.82m 以下		1.2kN/m		97kN/rad./m	
	120mm 以上		2.73m 以下		0.8kN/m		62kN/rad./m	